

令和7年度

苫小牧市立病院経営強化プラン
評価報告書

令和7年11月

苫小牧市立病院事業経営評価委員会

目 次

1	はじめに	1
2	経営強化プランに対する点検及び評価結果	
(1)	委員会としての具体的な評価手法	2
(2)	委員会評価	2
	評価項目 1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標	
(1)	医療機能に係るもの	4
(2)	医療の質に係るもの	5
(3)	連携の強化に係るもの	5
(4)	その他	6
	評価項目 2 経営指標に係る数値目標	
(1)	収支改善に係るもの	6
(2)	経費削減に係るもの	6
(3)	収入確保に係るもの	7
(4)	経営の安定性に係るもの	8
	評価項目 3 収支の状況	9
	【附属資料】	
	委員名簿	10
	委員会の開催状況等	11

1 はじめに

本委員会は、令和4年2月に策定された「苫小牧市立病院経営指標」（以下「経営指標」という。）の各種指標について点検及び評価するとともに、同年3月に総務省から示された「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、令和6年2月に策定された「苫小牧市立病院経営強化プラン」（以下「経営強化プラン」という。）の策定及び見直しの過程において、専門的な意見を提言することを目的として、医療関係、経済界、学識経験者、市民団体からなる外部委員で構成された評価委員会である。

今年度は、計画期間の2年目である令和6年度分について、点検及び評価、並びに意見を求められた。

令和6年度の決算状況としては、前年度に引き続き純損失を計上し、また、単年度資金収支は約8億7千万円のマイナスとなった。

医業収益は、前年度と比較すると、病床の一部休止の解消により稼働病床が増加したことのほか、病床利用率の上昇もみられ、経営改善の取組の効果が表れていることが確認できたが、医業費用については、昨今の物価高騰や人件費の上昇等の影響が大きく表れていたと考える。

現在、全国の多数の病院が同様に厳しい経営環境に置かれていることから、国が何らかの支援策を講じることを期待しているが、苫小牧市立病院としても、経営強化プランに基づき、今後も経営改善に取り組むことを望む。

令和7年11月

苫小牧市立病院事業経営評価委員会

委員長 豊田 健一

2 経営強化プランに対する点検及び評価結果

(1) 委員会としての具体的な評価手法

苫小牧市立病院が令和7年8月に策定した「苫小牧市立病院経営強化プラン自己評価」（以下「病院評価」という。）に示された自己評価について、病院事務局に項目ごとに評価理由等の説明を求め、その内容を審議した。

評価基準は病院評価と同じものを用いることとし、特に委員会として特筆すべき事項を付した。

〔評価基準〕

A	経営指標の目標値を大幅に上回り、特に優れた成果が認められる。
B	経営指標の目標値を達成している。
C	経営指標の目標値をおおむね達成している。
D	経営指標の目標値を下回っており、改善の余地がある。
E	経営指標の目標値を大幅に下回っており、大幅な改善が必要。

(2) 委員会評価

〔総評〕

今年度は計画の2年目であるが、収支状況等の経営に直結する項目において、「D」評価とされているものが複数見受けられた。

経営状況については、今後も厳しい状況が続くことが予想されるが、令和8年度以降の収支計画及び数値目標については、現在の診療報酬の水準では見通すことが困難と考える。今後の診療報酬改定等の国の財政措置について注視していきたい。

〔個別項目の評価〕

委員会審議の結果、特に評価・意見を付すこととしたものについて、以下に示す。

評価項目1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

(1) 医療機能に係るもの

- ・番号3 「訪問診療・看護件数」 「D」評価

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行後、面会制限などが解除されたことに伴い、訪問診療の需要が減少した。令和6年度についても実績値（88件）が目標値（150件）を大きく下回った。今後の見通しとしても、同水準で推移していき、目標値とは乖離が出るのではないかと考える。

（2）医療の質に係るもの

- ・番号11 「クリニカルパス使用率【患者数】「A」評価
- ・番号12 「クリニカルパス使用率【日数】「A」評価

いずれも目標値を大幅に上回り、院内全体でクリニカルパスの使用率の向上に努め、在院日数の適正化をはじめとする医療の質の向上、効率化を進めたことを高く評価する。

評価項目3 収支の状況

- ・番号35 「病院事業収益」「D」評価
- ・番号36 「病院事業費用」「B」評価
- ・番号37 「経常収支・当年度純損益」「D」評価

医療収益は前年度と比較して約3億3千万円増加したものの、病院事業収益は目標値を大きく下回り、その収益の減に連動して材料費等の病院事業費用は抑制されているが、結果として、経常収支・当年度純損益は悪化した。

今後は、経常収支等の改善に向けての取組に期待する。

個々の評価項目に対する本委員会の評価及び意見の一覧については、4～9ページに示した。

なお、評価基準に基づく評価項目ごとの結果は以下のとおり。

区 分	A	B	C	D	E	合 計
評価項目1	2	9	6	1	0	18
評価項目2	0	2	13	1	0	16
評価項目3	0	4	0	3	0	7
合 計	2	15	19	5	0	41

苫小牧市立病院経営強化プラン評価項目

1 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

(1) 医療機能に係るもの

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
1	地域救急貢献率(%)	38.0	36.7	▲ 1.3	C	C	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
2	地域分べん貢献率(%)	68.0	74.8	6.8	B	B	
3	訪問診療・看護件数 (件)	150	88	▲ 62	D	D	訪問診療の需要が減少した理由と今後の見通しについて確認し、病院評価と同評価とする。
4	手術件数(件) (うち全身麻酔手術 (件)	2,500 (1,500)	2,878 (1,800)	378 (300)	B	B	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
5	救急患者数(人)	5,700	5,250	▲450	C	C	不応需の妥当性の検証、運用改善及び地域内の連携について確認し、病院評価と同評価とする。
6	分べん取扱い件数(件)	680	651	▲29	C	C	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
7	リハビリ件数(件)	38,200	43,991	5,791	B	B	

(2) 医療の質に係るもの

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
8	入院患者満足度(%)	100.0	98.0	▲ 2.0	C	C	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
9	外来患者満足度(%)	95.0	94.1	▲ 0.9	C	C	
10	在宅復帰率(%)	90.0	91.1	1.1	B	B	
11	クリニカルパス使用率【患者数】(%)	60.0	74.0	14.0	A	A	クリニカルパスの使用率向上への取組の成果を確認し、病院評価と同評価とする。
12	クリニカルパス使用率【日数】(%)	30.0	50.2	20.2	A	A	

(3) 連携の強化に係るもの

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
13	初診紹介患者数(人)	5,600	6,366	766	B	B	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
14	逆紹介(診療情報提供)件数(件)	5,670	6,561	891	B	B	
15	紹介率(%)	57.5	57.1	▲0.4	C	C	
16	逆紹介率(%)	40.0	47.8	7.8	B	B	

(4) その他

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
17	後発医薬品指数(%)	90.0	95.2	5.2	B	B	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
18	基幹型初期臨床研修医の受入人数(人)	14	14	0	B	B	

2 経営指標に係る数値目標

(1) 収支改善に係るもの

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
19	経常収支比率(%)	94.5	92.2	▲2.3	C	C	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
20	修正医業収支比率(%)	81.3	78.4	▲2.9	C	C	

(2) 経費削減に係るもの

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
21	給与費対 医業収益比率(%)	55.5	57.8	2.3	C	C	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
22	材料費対医業収益比率 (%) (うち薬品費比率 (%))	22.9 (12.3)	23.1 (11.2)	0.2 (▲1.1)	C	C	

(3) 収入確保に係るもの

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
23	年間延入院患者数(人)	92,800	91,690	▲1,110	C	C	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
24	病床利用率(%)	75.7	73.3	▲2.4	C	C	
25	入院患者1人1日当たり 診療収入(円)	70,043	67,642	▲2,401	C	C	
26	平均在院日数(日)	10.4	9.7	▲0.7	C	C	
27	DPC係数	0.5275	0.5196	▲0.0079	C	C	
28	年間延外来患者数(人)	181,000	179,640	▲1,360	C	C	
29	外来患者1人1日当たり 診療収入(円)	16,017	14,921	▲1,096	C	C	

(4) 経営の安定性に係るもの

番号	項目	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意見
30	医師数(人) (臨床研修医等も含む)	79	76	▲3	C	C	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
31	看護師数(人)	417	415	▲2	C	C	
32	企業債残高 (百万円)	7,733	7,280	▲453	B	B	
33	一時借入金残高 (百万円)	0	0	0	B	B	
34	資金剰余(不足)額 (百万円)	635	342	▲293	D	D	

3 収支の状況

(単位：百万円、税抜き)

番号	収 益 的 収 支	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意 見
35	病 院 事 業 収 益	11,964	11,427	▲537	D	D	医業収益は前年度より約3億3千万円増加したものの、病院事業収益は目標値を下回った。また、収益の減に連動して材料費等の病院事業費用が抑制されたが、結果として収支が悪化したことを確認し、病院評価と同評価とする。
	医 業 収 益	10,268	9,732	▲536			
	入 院 収 益	6,500	6,202	▲298			
	外 来 収 益	2,899	2,680	▲219			
	そ の 他	869	850	▲19			
	医 業 外 収 益	1,670	1,669	▲1			
	特 別 利 益	26	26	0			
36	病 院 事 業 費 用	12,674	12,405	▲269	B	B	医業収益は前年度より約3億3千万円増加したものの、病院事業収益は目標値を下回った。また、収益の減に連動して材料費等の病院事業費用が抑制されたが、結果として収支が悪化したことを確認し、病院評価と同評価とする。
	医 業 費 用	12,027	11,783	▲244			
	職 員 給 与 費	5,696	5,629	▲67			
	材 料 費	2,354	2,244	▲110			
	経 費	2,982	2,923	▲59			
	そ の 他	995	987	▲8			
	医 業 外 費 用 外	609	586	▲23			
特 別 損 失	38	36	▲2				
37	経 常 収 支	▲698	▲968	▲270	D	D	医業収益は前年度より約3億3千万円増加したものの、病院事業収益は目標値を下回った。また、収益の減に連動して材料費等の病院事業費用が抑制されたが、結果として収支が悪化したことを確認し、病院評価と同評価とする。
	当 年 度 純 損 益	▲710	▲978	▲268			

(単位：百万円、税込み)

番号	資 本 的 収 支	6年度 目標値	6年度 実績値	比較	病院 評価	苫小牧市立病院事業経営評価委員会評価・意見	
						評価	意 見
38	資 本 的 収 入	930	902	▲28	B	B	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
	企 業 債	415	382	▲33			
	他 会 計 負 担 金 等	514	514	0			
	そ の 他	1	6	5			
39	資 本 的 支 出	1,358	1,314	▲44	B	B	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
	建 設 改 良 費	451	421	▲30			
	企 業 債 償 還 金	864	864	0			
	そ の 他	43	29	▲14			
40	資 本 的 収 支	▲428	▲412	16	B	B	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。

41	流 動 資 産	2,889	2,418	▲471	D	D	病院の自己評価・分析を確認し、病院評価と同評価とする。
	流 動 負 債	2,254	2,076	▲178			
	う ち 企 業 債	890	879	▲11			
	資 金 剰 余 (不 足) 額	635	342	▲293			
	単年度資金収支(健全化法)	▲570	▲874	▲304			
	累 積 資 金 収 支 (健 全 化 法)	1,525	1,221	▲304			

※収支状況の数値については、公営企業の経営に当たっての留意事項について（総務省通知）の収支計画記載要領に基づき、収益的収支は税抜き、資本的収支は税込みで作成している。

【附属資料】

令和7年度 苫小牧市立病院事業経営評価委員名簿

区分	所属	役職	氏名
委員	医療関係	一般社団法人 苫小牧市医師会	副会長 豊田 健一
		一般財団法人 ハスカッププラザ (苫小牧市保健センター)	事務局長 菅原 眞一
		北海道胆振総合振興局 保健環境部苫小牧地域保健室 (苫小牧保健所)	次長 刈寄 木 幸
		室蘭市	病院事業管理者 新井 一
	経済界	苫小牧信用金庫	本店次長 髙柳 宏基
		苫小牧商工会議所	経営支援部長兼中小企 業相談所長 堀 抜 信吾
	学識経験者	北洋大学	教授(学部長) 西川 祥一
		高崎健康福祉大学	教授 木村 憲洋
	市民団体	苫小牧消費者協会	副会長 伴 辺 久子
	事務局	苫小牧市	副市長 木村 淳
		市立病院	院長 堀田 哲也
			事務部長 佐々木 薫
事務部次長 相原 雅人			
経営管理課長 長崎 佳治			
経営管理課主幹 名越 真浩			
経営管理課副主幹 福井 教彦			
経営管理課長補佐 梶田 彩乃			
医事課長 梅木 秀俊			
医事課長補佐 小林 裕			
地域医療連携室主幹 小泉 伸明			
地域医療連携室副主幹 牧野 祐司			
事務局(庶務担当)	経営管理課財務係		

令和7年度 市立病院事業経営評価委員会 審議日程

1 評価委員会・市議会審議日程

日付	内容	備考
8月	第1回評価委員会（持ち回り開催） 経営強化プラン自己評価等を提示、 質問等の受付	委員に資料を提出
10/3	市議会決算委員会 経営強化プラン【令和6年度決算反映】提示	
10/22	第2回評価委員会開催 経営強化プラン自己評価の審議等	委員出席
11/18	第3回評価委員会開催 委員会評価作成及び決定	委員出席
11/27	市長へ委員会評価報告書を提出	委員長、副委員長出席
12月	市議会厚生委員会 委員会評価報告書を提出	

2 評価委員会の開催場所等

	日時	場所
第1回	8月（持ち回り開催）	—
第2回	10月22日（水）18:30～	市立病院2階 講堂
第3回	11月18日（火）18:30～	市立病院2階 講堂

3 市長への評価報告書提出の開催場所等

日時	場所	内容
11月27日（木）15:30～	市役所5階 第1応接室	委員長、副委員長から市長へ 評価報告書を提出